

あなたと教会を結ぶ

信徒の友 1975 日本キリスト教団 出版局編集・発行

- 特集—世代と信仰 竹中正夫 北森嘉蔵 岩村信二
- 〈座談会〉 この断絶—若い世代と老人世代の言い分
- 新興宗教を考える 第一回 ものみの塔 編集部



「放蕩息子」 渡辺禎雄

信徒の友

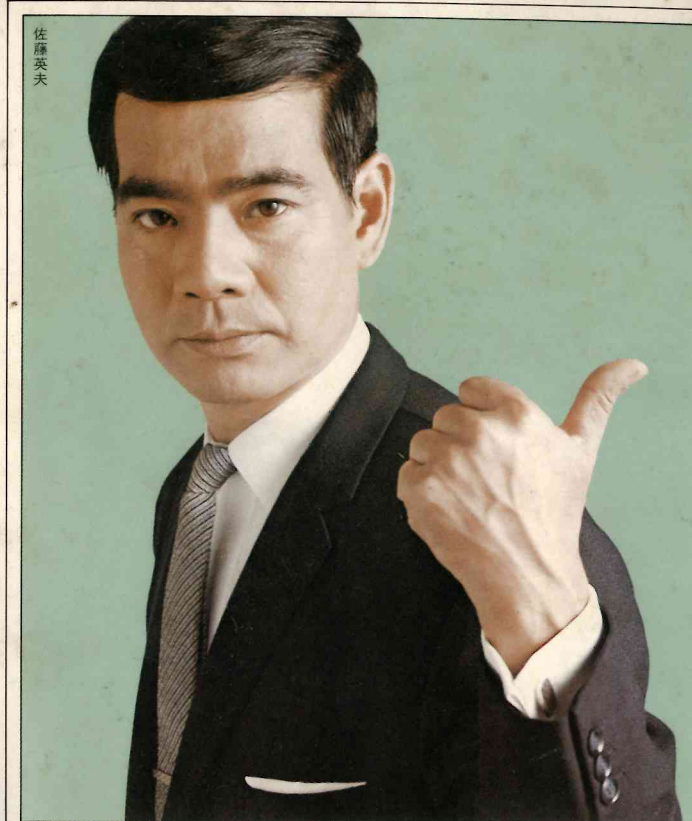
昭和五十年六月一日発行
第三種郵便物認可

発行所 東京都新宿区戸塚町一の五五一
郵便番号 一六〇

日本基督教団出版局

印刷 博文唱堂

定価 二〇〇円(税別)



佐藤英夫

あなたが守る…あなたの心臓!

あなたの健康管理は万全ですか? 病気は症状の軽いうちに治療すること、そして養生が大切です。心臓のはたらきが悪くなって起こる、どつき・息切れ・めまいに、せんそ・牛黄・麝香をはじめとした、生薬だけでできている強心剤「救心」が、すぐれた効きめをあらわします。



どつき・息切れ・めまい
ねあせ・腹痛・気つけ

● 650円・1300円・2600円・6000円・12000円

救心製薬株式会社
〒166 東京都杉並区和田1-21-7

★試供品贈呈: ハガキに誌名・年齢・職業を明記して救心製薬広報部へ

自動車保険は ANSVAR に お任せください。



ANSVARは、1932年にスウェーデンの禁酒団体および禁酒主義をとるキリスト教団体の支援で組織された「アルコールを飲まない人々を保障する国際保険グループ」です。現在、ヨーロッパ、北米、オーストラリアの10ヶ国で業務をしています。日本でもその保険会社を設立しようと、損害保険代理業務(自動車保険、交通災害保険、火災保険、その他)をしながら、準備しています。保険会社設立を速め、よりよい保険を提供させていただくために、**アルコールを飲まない皆さまの保険を、ぜひ扱わせてください。**ご協力をお願いします。またANSVARの保険会社が設立したとき、この保険を取り扱う代理店業務を希望されるかたはご一報ください。くわしくは下記へご連絡ください。

106 東京都港区六本木6-11-9
スウェーデンセンター内

日本アンスワール株式会社
電話 03 (403) 9971(代表)

先生から詩を書かないかとお話があり
書きとうございませとお答えした。
「信徒の友」の四月号はその日着き
わたしは雷に打たれたように驚いた
表紙画は西阪修の「リュクサンブール公園」。
西阪はわたしの小学六年の同級生で
わたしはかれと別の中学に入ってからも
そのまを毎日通った
くりくりした紅い頬の少年だったかれに
わたしはその後、一度だけ会った
美術館の個展を見に行ったのだ
ふたりとも中年であったがかれは覚えていた。
わたしはそのあと東京に来て受洗し
朝夕に主の祈りをとなえている
かれも生きていて信徒の友であり
この次にあうのはどこでだろう
西阪よ賜った才能で主の栄光を描け
わたしは主を讃めたたえる詩をかこう
詩篇の詩がわたしの模範になる
今は春でいろんな花が咲き
わたしの庭でさえ鳥が啼く
世界中が大騒ぎしているが全き平和が
西阪の画室にいつもあるように
再会の日——主のお定めになった——まで。
これらの祈りを主イエス・キリストのみ名に
より
天にまします父なる神に感謝とともに捧げた
てまつる。



「けしの花咲く頃」 撮影・伊与田昌男

断絶の克服

主よ、
あなたを信じる若者たちが
おります。また、年若い
た者たちがおります。
使徒パウロは「あなたは
年が若いために人に軽んじ
られてはならない」とテモ
テをさとし、旧約の古人は
「白髪は栄光の冠である」
と老境にある信仰者をほげ
ましています。
よみがえりの主が永遠に
生きて働きたもうことを信
じる者にとって、年齢は問
題ではありません。若さ
において、老いにおいて、ひ
たすらに信仰のあかしがで
きるように祈ります。
しかし主よ、
わたしたちはいつも自己
を中心にしか生きられ
ない弱さを持っています。
若き日に老いの日を思うこ
とと少なく、老いの日に若者
の喜びを真に理解すること
ができないのです。
喜ぶ者と共に喜び、泣く
者と共に泣く生活が、世代
の断絶を克服して展開され
るために、信仰の目をさら
に開かせてください。

信徒の友 6月号 目次

特集・世代と信仰

現代における世代論	竹中 正夫	4
世代について思うこと	井上 良彦	8
△座談会△この断絶——若い世代と老人世代の言い分		10
親と子を結ぶもの	岩村 信二	14
ダビデをめぐる世代の争い	北森 嘉蔵	16

私の読書歴『森明著作集』 編集部

キリスト者列伝⑥ 近江岸弁之助	高見沢潤子	22
旧約神学入門③ 創	新屋 徳治	50
教会と社会③ 教会と青年	隅谷三喜男	67
連 さんびか物語⑥ 九十九の羊	原 恵	68
旧約聖書物語③ サムエル	榊原 康夫	70

▽まんがにおにいちゃん

▽読書への招待	▽掲 示 板	77
▽信徒・牧師の一週間	▽読者のひろば	78
▽サロン・ジャーナル	▽読者 文芸	78
▽教界から版	▽編集室だより	82
	▽ブック・ガイド	83

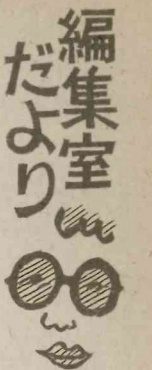
旧約聖書の旅⑥カナン占領

▽読書への招待	馬場 嘉市	77
▽信徒の友グラフィック	△ポーン	78
世界のキリスト教美術	解説・高谷道男	78
ここに教会がある	解説・田中文雄	82
この人と	醍醐・世光教会	83
	ミシエル・クオースト	83



人生の冒険

人が成長していくには、さまざまな蹉跎に会うし、挫折に会う。この蹉跎や挫折に会うごとに、人は自分の今まで知らなかった自分に出会っていくのではないだろうか。
成長の段階で、人はいやなことにはげしい憎しみの感情がわき、好ましいもの、よきものは、溺れるほど心をひかれつつ、人生のひとふしを歩んでいく。世の中の不条理や差別、都合に対して、怒りもち、権力に向かって抗議し、命をかけて戦うことは、人間らしさの成長のあらわれといえる。
よく、若い者が何をいうかとか、このごろの若い者は……といった、若者をけなしつけるが、いつの時代の歴史をふりかえっても、時代を超え、歴史のページを大きくくりひらいていったのは、老人や、おとなではなく、ときに無謀とも思える若者の行動と、情熱と、青春の夢であった。
しかし、いまの若者たちの中には、若々しさに欠けていることが多い。若いくせに、何もかも見きわめてしまったような表情や態度で、人生を投げ出してしまっているような人を時おり見かける。小さなことに、いつまでも、ぐずぐずこだわり、ほんとうに大きな、いまぶつかったいかねばならぬことを忘れてしまっているのではないかと感じられる人がいる。
境遇が人を造るといふ。最近の教育も、家庭も、よりよい境遇で、しあわせに子どもを育てることに熱中している。いささか暴言かもしれないが、私はこういう教育に疑問を感じている。人間が成長し、成熟するのには、だめなのを前提にして、ほんとうの生き方をともに考えていくことが大事なことだ。
いずれにしても、人はそれぞれに、傷つき、うめき、あやまつことをおそれず、人生にいとみ、冒険をすべきであると思う。親と子、老人と若者など、世代の断絶と呼ぶべきものがあるだろう。よい環境で、みんな仲良くなどと考えなくてよい。そのときに真実の教会の成長と交わりが生まれてくる。



編集室 だより

▼この六月号がみなさまのお手もとに届くころは、ペンテコステも終わり、よい時候のころと思います。連載ものを除いて、この号の原稿は、レントの始まるころ、だいたい原稿の執筆を依頼し、受難週からイースターのころ、原稿をいただくのです。それから一か月半の作業を経て、五月のなかばに、みなさまのお手もとに届くという次第です。このように一冊の雑誌が出来上がるまでに、三か月を要します。三か月の勝負は、緊張の連続です。この期間に、七、八、九月号の向こう三か月分ぐらいの準備が同時に進行しております。編集の作業は、一種の神経戦です。

この季節になると、いつも思いだされるのは、山口誓子のつぎの名句です。
万緑やわが掌に釘の痕もなし (滝口)

▼今月号表紙裏のところに、田中克己先生はじめて詩をいただきました。先生は、詩人として活躍されている方で、現在、成城大学教授でもあられます。また、先月号の特集へ

▲表紙の言葉▼

放蕩息子

渡辺 楨雄

放蕩息子の物語は、私にとって大変興味深いお話で、何度聞いても新しく身にこたえる。これは私だけではないかもしれないが、何か私のために話されているように思う。

外国のある方が私の絵の批評をした、そしてそれを材料にして説教が書いてある雑誌を、読んでくださいました。

そこには私の考えてもいなかった事柄が語られていて、こうも感じとられるものかと、恐縮してしまいました。それは無意識の中になされたことだからです。私の意図したことでなく、偶然の結果そうなったのです。

それでも何らかの意味でお役に立つならば幸いなことと思う。私と深いかわりのある放蕩息子の絵もまた何らかのお役に立つならばありがたい。

(東京・目白教会員)

1ページのいくつかに、若々しい男女のカップルのさし絵をかわてくださった佐藤先生も、本誌にははじめての方でした。佐藤先生は画家であられますので、これから毎月楽しい絵で本誌を飾ってくださいませ。今月は、お二人の新しい執筆の方をご紹介いたしました。

(宮沢)

▼一時ほどの流行はないが、未だにヤクザ映画、仁侠物が上映されている。オールナイト上映などでは、学生、若年労働者が画面に食い入るように見とれ、やがては拍手とかけ声までするといふ。このような映画では親分子分の世界があるのだ。若い者もこの世界にくらかの未練があるのだろうか。(佐羽)

▼四月×日 旧約聖書の旅の原稿をもって馬場先生編集部を尋ねてくださる。三月末からシナイ山に行っておられたという。食事を一緒にさせていただいたが、楽しい土産話に花が咲いたあとふもれた言葉、僕が十年若かったら…… 四月×日 グラビアの打ち合わせで高谷道男先生を訪問。両先生とも八十何歳だったか。僕はヘボンを頭に頂いているかぎり死なないよ、と高谷先生。こちら、ほうほうの態で帰ってきた。僕たちもぼやぼやしてられない。

(末瀬)

編集手帖

編集部では、執筆から原稿をいただく、まず目をおして、ひとつのペトにおさまるように、レイアウトや割り付けをします。この時に原稿が一行多くても、少なくても困るわけで、そのためにリライト(文章を書きなおすこと)をします。ときに、リライトは、執筆者の文章が固くわかりにくい場合には、了解をえて、全体を書きなおすことがあります。ふつうは、ある部分をおわたりやすく表現をかえたりする場合があります。

執筆者の書きかえたい字や文に、手をいれるのは編集者の当然しなければならぬことです。ところが、編集者の方が未熟であると、執筆者の書かれた意図に反したものに、リライトしてしまう場合があります。ことにこのようなキリスト教雑誌の場合、信仰の基本的な事柄、あるいは、神学的立場、聖書理解の内容まで問われる文章に、未熟なリライトをすると、まるで反対な立場にいるよう誤解を与えてしまうことがあります。

土合竹次郎牧師に二、三月号の毎日の糧の日曜日の祈りを執筆していただきましたが、特に三月三十日の復活日の項で、先生が「やがて主は再び来りたもう時に、死を全面的に打ち滅ぼし、死の縄目に閉じ込められていたすべての民を解放したもうのです」と書かれたところを、「やがて主は再び来られた時に、……」とリライトしてしまつた。これは主の再臨が過去に完了した表現になつてしまつている。このことは、注意深く読まれる読者であれば、執筆者の再臨に対する理解に疑問をもつことになつてしまふ。よりわかりやすくという願いが、執筆者の意に反した文にしてしまう悪例です。

土合先生にはこの欄をかりて深くおわびするとともに、編集スタッフ一同、よりあやまらぬない編集ができるよう勉強をしていきたいと願っています。

(石井)

青木 優著

行く先を知らないで



●青木 優著

インターン時代に失明し、医師への道を絶たれた著者は、キリストに導かれて召命を受け、伝道者としての道を歩み始める。悪戦苦闘のひとり歩き訓練、神学の研鑽。やがて岩国東教会に赴任し、現在は山口県小郡教会牧師として牧会伝道の第一線に立っている。その不屈の生きざまと、その根底にあるイエス・キリストへの信頼が読者にひしひしと伝わってくる半生の物語りは限りない感動を呼び起こすでしょう。

B6判/300頁/1300円(千160)

西村俊昭著

ヨナ書注解

「洪水はわが魂に及び」(大江健三郎)や「エホバの顔をのがれて」(丸谷才一)などの純文学小説の表題は、ヨナ書から取られていることはいまでもないが、文学者のみならず心理学者などからも注目されることの多いヨナ書を本格的に注解した学問的労作です。

目次 第一章：ヤハウエの言葉とそれからの逃亡/第二章：感謝の詩/第三章：救いの摂理/第四章：ヨナの抗議とヤハウエの教育/他

B6判上製箱入/208頁/5月下旬発売予定

教会とあなたを結ぶ『信徒の友』 七月号

●特集 伝道に生命を

「伝道のスタイルと方法」をめくって、三回の特集を行う。「伝道の開拓の生命」「伝道園伝道」「世界宣教」の順序で取り上げる。今回はその第一回。今回は特に、伝道が常に開拓的であるときそこに生命があることをふまえて、伝道の原点を意欲的にさぐる。

- 談 三鷹教会 牧師 清水 恵三
対 日本基督教団宣教師 W・エルダー
対 アルボ未完の開拓伝道 関 茂
わたしの伝道心得 松本 広・近藤貞次
伝道のための願想 後宮俊夫・田井中純作

〈あかし〉阪田京さんのこと 飯沼 道子

▲新興宗教を考える 2▼ 編集部

統一教会

ア ◇ここに教会がある 砥部・川上教会
◇キリスト教美術 田中 文雄

グラビ ◇旧約聖書の旅 馬場 嘉市

日毎の糧(家庭礼拝啓講解) 小倉和二郎
長野・松本教会 牧師 松浦 大
広島観音町教会 牧師 上野 光隆
大阪・南大阪教会 牧師

中森幾之進
下へのぼる歌
B6/950円(千160)

山畑勝美
アンデスを超えて
B6/480円(千160)

城田すず子
マリヤの讃歌
B6/600円(千160)

犬養光博
筑豊に生きて
B6/680円(千160)

教団沖縄教区編
27度線の南から
B6/900円(千160)

沖繩キリスト者の証言
B6/900円(千160)

広瀬久也
地図にない町の歴史
B6/1100円(千160)

塩沢美代子
片隅の発言
B6/320円(千80)

ある労組書記の手記
新書/320円(千80)

●新刊ニュース

■図書目録送呈

Book Guide No. 35 1975.6

日本キリスト教団出版局 | 160 東京都新宿区戸塚町1-551 振替・東京145610

あなたと教会を結ぶ

信徒の友 1975 日本キリスト教団 出版局編集・発行

- 特集—世界宣教 塩月賢太郎 中平健吉 高橋泰二 藤田正武
- 〈座談会〉これからの世界宣教 望月賢一郎 山里勝一他
- 新興宗教を考える〈第四回〉モルモン教 編集部



「よきサマリヤ人」渡辺恒雄

昭和五十年九月一日発行
第三種郵便物認可
発行所 東京都新宿区西早稲田二の三の一八の四一
郵便番号 一六〇
日本基督教団出版局
印刷 憐文唱堂

定価 二〇〇円二二〇円

信徒の友

薬は説明書をよく読んで正しく使いましょう

カタログをお送りします



アスゲンの特長

- 和漢洋薬の確実な効果があります
- 呼吸気道を浄化します (鎮咳と集約祛痰)
- 喘息と共に鼻炎も軽快させます
- かぜの咳や痰を気持ちよく除きます。

ぜんそくの治療に

アスゲン錠 M

●60錠 ●120錠 ●240錠 ●650錠があります

製造発売元

アスゲン製薬株式会社
〒461 名古屋市東区高岳町2の32

自動車保険は ANSVAR に お任せください。

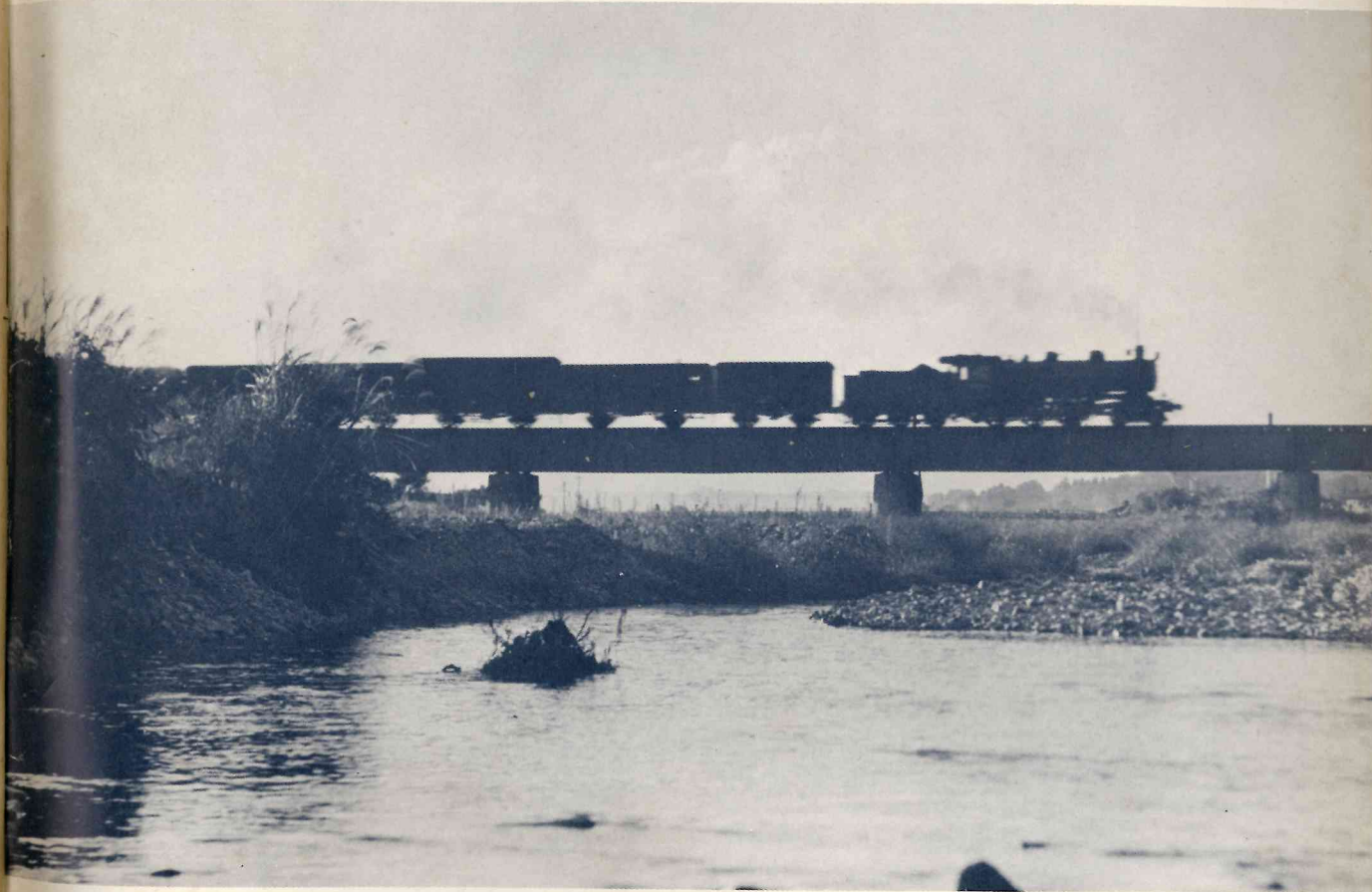


ANSVARは、1932年にスウェーデンの禁酒団体および禁酒主義をとるキリスト教団体の支援で組織された「アルコールを飲まない人々を保証する国際保険グループ」です。現在、ヨーロッパ、北米、オーストラリアの10ヶ国で業務をしています。日本でもその保険会社を設立しようと、損害保険代理業務(自動車保険、交通災害保険、火災保険、その他)をしながら、準備しています。保険会社設立を速め、よりよい保険を提供させていただくために、**アルコールを飲まない皆さまの保険を、ぜひ扱わせてください。**ご協力をお願いします。またANSVARの保険会社が設立したとき、この保険を取り扱う**代理店業務を希望されるかたはご一報ください。**くわしくは下記へご連絡ください。

106 東京都港区六本木6-11-9
スウェーデンセンター内

日本アンスワール株式会社
電話 03 (403) 9971(代表)

一七〇〇年代にオランダ人は台南のシラヤ族に布教をした。カルウィン派のオランダ改革派の宣教師たちで使徒信条をとらえさせ、教理問答の書をも作った。主のことをアリドと呼んだが、これはフィリピン語とも共通で「祖」という意味である。かれらシラヤ族は台南平野から追われ、今では曾文溪支流の左鎮郷の山辺に住んでいる。総計三千五百名のうちただ一人、一九六三年に八〇歳の老人がシラヤ語をおぼえていたが、その死後もうこのことばは忘れられた。しかし主はほむべきかな。教会が復活し四つの教会で礼拝が行なわれ、神とその一人子イエス・キリストと聖霊のめぐみとが感謝されている。わたしは一七〇〇年代の信仰問答と十年間とつくんでアリド(神)のほか主をメイラン人をカエウロウン、火をアブイ目をマッタ、律法をタトウツコというなど、単語を拾うことはできたが文法が作れず、はじめにあった「ことば」が一つだったのにならしてこんなに多くのことばに分れてしまったのかと。なやんでは聖霊降臨の日に祈っている。主よどうか皆がちがうことばで語りながら一つの真理の出来る日を早く地上に起させたまえ。これらの祈りを主イエス・キリストの御名により天なる神にささげまつる。アーメン。



「旅の空」 撮影・伊与田昌男

世界への道

「あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、あなたがたに命じておいたいっさいのことを守るようになせよ」(マタイ二八・一九、二〇)

主よ、あなたのみ言は生きております。そして、なんとかして、このみ言に従おうとする多くの人々が全世界の各地で働いております。

しかし、主よ。わたしたちはこの世界の中で、あなたのみ言に従っているかと自負しつつ、大きな罪を犯しております。苦しめられる者、圧迫されている者、長い歴史の重荷の中でしいたげられ続け、うめきは今も絶えることがありません。

あなたは今日わたしをどこにつかわされようとしているのでしょうか。あなたのみ言に従ってわたしはどこに行けばよいのでしょうか。

世界を直視し、道をあやまらないよう祈ります。

世界宣教に対する責任と使命

キリスト教は、はじめて教会が形成された時から、今日に至るまで、福音を宣べ伝えるみ業をたゆみなくつづけてきた。使徒行伝にみられるアンテオケからローマに至る初代教会の外国伝道は、実にすばらしい成果を示している。

しかし、その後は、いちじるしい外国伝道の成果はなかったようにみえる。トマスによってなされたと伝えられるインド伝道や、ネストリアン(景教)の中国伝道があげられる。

さらに、カトリックによる東洋にまでおよぶ伝道、アメリカ新大陸発見後のアメリカ伝道などあげることができよう。

だが、世界宣教の組織的運動は、プロテスタント教会の働きが大きく記録される。一七九五年のロンドン宣教師協会の成立、一八一〇年アメリカン・ボードの設立があって、インド、アフリカおよびアジア大陸に福音が伝えられ、地の果てにまで福音を伝えよと命ぜられた主イエスの言葉が実現した。

日本のプロテスタント教会も主として、アメリカの諸教会の日本伝道の幻と祈りによって、

今日の教会を形成してきたといえる。そのために、ややもすると、伝道される側としての受身のキリスト者が多いと思われる傾向にある。せいぜい考えても、自分の家族、町、大きくは日本全体への伝道であった。

明治以来、世界宣教への夢と幻をもった人々はいた。だが、その力は大きくなかった。敗戦後の日本の教会は、まさにアメリカの教会からの受ける、与えられる教会であった。

そして、そのことに早くから反省と責任を感じ、日本のキリスト者もまた、世界宣教の働きに加わるべきことを主張し使命を感じて実践してきた人々が少数ではあるがあった。

これは、少数の人々にだけ委ねておくべきことではない。キリスト教は、はじめから、世界に向かつて宣教することによって教会を形成したのである。

日本の教会も、世界宣教に対する責任と使命を果たすことによって、真の教会となるのである。伝道者を送ること、そのために経済的責任を果たすことが、われわれに負わされた課題である。

信徒の友 9月号 目次

特集・世界宣教

世界宣教の課題……塩月賢太郎 4

△座談会▽これからの世界宣教

——山里・望月両宣教師を囲んで

幻をもつ日系人教会……藤田 正武 13

韓国の教会の問題……中平 健吉 14

セレベス島の田村医師……高橋 泰二 16

モルモン教 編集部

私の読書歴「信仰の論理」……小菅 東洋 66

キリスト者列伝⑥津 田 仙……高見沢潤子 22

旧約神学入門⑥人間について……新屋 徳治 50

教会と社会⑥生活の姿勢……隅谷三喜男 67

連 さんびか物語⑥こよなきめぐみの……原 恵 68

旧約聖書物語⑥テシベ人エリヤ……榊原 康夫 70

▽まんがにおにいちゃん……25

▽読書への招待……64

▽読者のひろば……78

▽信徒・牧師の一週間……74

▽読者 文芸……78

▽サロン・ジャーナル……75

▽編集室だより……82

▽教界から版……76

▽ブック・ガイド……83

旧約聖書の旅⑥王国時代……馬場 嘉市

信徒の友 グラフ……アウグスティヌスの生涯

世界のキリスト教美術……解説・田中文雄

ここに教会がある……能代・鷹巣教会

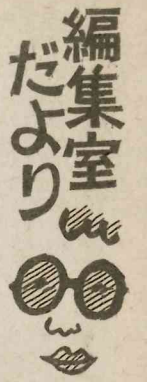
この人と……ヘットカンブ宣教師

グラビア

「毎日の糧」(家庭礼拝講解)五月女昇一郎、鈴木広徳、井坂辰雄

表紙撮影・小山貴和夫 カット・石井茂雄、田中拓雄、佐藤努





編集室だより

▼秋田へ取材に出た。東北は梅雨の晴れ間の陽が強く、夏がきているようであった。奥羽には、まだ季節の風物があった。能代の近くの森岳は、「じゅんさい」の産地で知られている所である。じゅんさいをばらばらとわけて、じゅんさいの匂であったからである。野菜や果物に季節がなくなつてから久しい。

この季節になると、いつも思ひだされるのは、西東三鬼のつぎの俳句である。

枝豆やモーゼの戒に拘泥し (滝口)

▼今日は七月三十日、出張校正先の印刷所で最後のこの原稿を書いている。今年の夏は短いというけれど、遅れていた夏が一度おしよせてきたために水銀柱は上るばかりだ。九月号の誌上ではいささか拍子ぬけのきらいもあるが、残暑お見舞い申し上げる。

ところで、二年半つづいた高見沢潤子先生の「キリスト者列伝」、並びに隅谷三喜男先生の「教会と社会」は今月号をもって連載を終

▲表紙の言葉▼

よきサマリヤ人と題する絵は、今日まで何種類か作って来ました。はじめて作ったのは十五年位前のことで、やはりグリーン地の絵でした。その後何回かこの題材を扱いましたが、なかなか思うようなものは出来ません。

この物語はイエスさまが隣人の意味を明らかにするために比喩として話されたものなのに、私にはほんとうにあつたこ

よきサマリヤ人

渡辺 禎雄

とのようにひびいて来ます。

今度、私はこの絵にはじめて、見過ごしていった人を登場させました。私も、ともすれば見過ごしていかうとする思いがあります。この人物を考えたことにより、明らかに、正直に、自分の内をみつめられるように思ふからです。

よきサマリヤ人だけを描いた方が気が楽なようですが、見過ごしていく人と立ちどまって手を下して行った人とが、一人の人間の中に住んでいるのは事実で、やはり見過ごしていった人を描きこえるほうが、ほんとうの私の姿を示しているように思ふのです。

▼十月号より藤原一生童話教室が如きです。そしてこの応募ください。原稿枚数は四〇〇字原稿用紙三枚以内。優秀作は、毎月二点、本誌上に藤原先生の評とともに掲載します。締切りは毎月十五日。掲載分には薄謝進呈。送り先、〒100東京都新宿区西早稲田二一三一八四一 信徒の友 童話教室 係。

訂正 八月号一三ページの「地域に伝道する教会」の写真説明文中、「日本バプテスト同盟大井バプテスト教会」は、「日本バプテスト連盟大井バプテスト教会」の誤りにつき、おわびし、訂正いたします。(編集部)

わります。お忙しい中ご執筆くださった先生方に誌上を借りてお礼申し上げます。つづいて童話作家藤原一生先生の「童話教室」が始まります。ご期待ください。(末瀬)

▼全く季節感のない話だが、編集部のある東京・高田馬場付近には、昭和一〇年ころまでホテルがいたという。私が一歳のころ(昭二五年)には杉並にまでホテルの棲息前線は後退した。私の住む杉並で物心ついてからホテルを見かけたことはない。数十年の間に都会は汚れた。そして人の心も。(佐羽)

▼十月号より藤原一生童話教室が如きです。そしてこの応募ください。原稿枚数は四〇〇字原稿用紙三枚以内。優秀作は、毎月二点、本誌上に藤原先生の評とともに掲載します。締切りは毎月十五日。掲載分には薄謝進呈。送り先、〒100東京都新宿区西早稲田二一三一八四一 信徒の友 童話教室 係。

編集手帖 十月号より本誌は五〇円値上げになって、二五〇円になる。昨年四月以来現定価でとにかくやってきたが、諸経費の値上がりでやむをえず五〇円の値上げをせざるをえなくなった。まことに心苦しいことであるが、なにぞ読者のご理解とご協力をいたしたい。

さて、編集者としては、値上げすることによっておこ、わずかであるが、発行部数の減少がもっとも淋しいことである。このような雑誌は、大新聞に広告をして読者がふえるものではない。一番よいことは、いま読者であるあなたが、ずっと読者であり続けてくださること、あなたが、だれかもうひとりの読者をつくってくださることだ。

この雑誌の性格上、書店からひとりで購読している人は、そう多くはないと思つていゝ。多くは教会単位で、まとめて購読しているようである。このために各教会で、この雑誌のために配布の責任、それから誌代を集めることに、いろいろと苦労していただく。と同時に、だれかひとりの重荷にしないで、読者であるあなたが、責任者の苦勞を分かち、積極的に協力し、はげましてあげてほしい。できれば、あなたがその重荷を負ってほしい。と心からねがっている。かたんに「値上げならやめた」という人に、共に読み、学び、話しあいをとおして、よりよい教会生活をつづけていく問題を考えあう雑誌であると、すすめてくださるとともに、さらに未購読の人をさそってくださるとありがたい。教会の中で、グループで、家庭の中で、本誌の記事や内容をつねに話題にしていたら、それが、もっとも大きな宣伝だと思つてほしい。そして、批判や、意見があったら、ぜひ編集部におくってほしい。それが、この雑誌をよりよくしていく力だと思つている。読者であるあなたの声をまわっている。(石井)

教会とあなたを結ぶ「信徒の友」十月号

●特集 宣教における婦人の役割

婦人の問題は、古くて新しい問題である。「国際婦人年」の年にあたり、宣教における婦人の役割の問題を中心に、広く現代の女性の問題を取り扱う。教会における婦人の問題のみならず、結婚や職業等、社会の問題としての婦人問題に意欲的に取り組む。

現代における女性の問題 嶋田津矢子
 ▲座談会▼宣教における婦人の役割
 吉池 みつ・宮島 園子
 高倉田鶴子・林 敏子
 婦人集會にむかって 一色 義子
 全国教会婦人會連合の働き 編集部
 メキシコで考えたこと 松井やより

▲新連載▼

懸賞小説当選作 藤原 一生
 童話教室 若城希伊子
 社会を見る目

ア◇ここに教会がある―北海道―
 ビ 旭川六条、豊岡、星光教会
 ラ◇キリスト教美術 田中 文雄
 ゲ◇旧約聖書の旅 馬場 嘉市

日毎の糧(家庭礼拝講解)
 大阪・浜寺教会牧師 長谷川進一郎
 愛媛・砥部教会牧師 向井 恒夫
 埼玉・岩槻教会牧師 伊藤 瑞男

●新刊ニュース

■図書目録送呈

Book Guide No. 38 1975. 9

日本キリスト教団出版局 160 東京都新宿区西早稲田2の3の18 振替・東京145610

靖国神社問題特別委員会編

曲がりかどの靖国法案

強行採決から表敬法案まで

一九六九年にはじめて国会に提出された「靖国神社法案」は、民主憲法と平和を希求する人々の大きな反対運動によって、その都度「審議未了(廃案)」へと追いかまれてきたが、一九七四年の第七二国会、ついに自民党の単独強行採決によって衆議本会議通過、新しい局面を迎えた。そして今回、いわゆる「表敬法案」として、反対の声をかわそうとする「衣がえ」された形で、とりざたされてきた。本書は、今日までの「靖国神社法案」の歩み―ことに「強行採決」から「表敬法案」への転移を中心に、詳細な資料を集めて編まれたものであつて、「靖国神社法案」に反対するキリスト者にとって必読の文獻。

■内容 まえがき／靖国問題―これまでの経過／強行採決とその波紋／強行採決から剣聖動座へ／表敬法案提出／靖国神社法案関係資料／国会会議録／声明・決議・アピール／アジアと靖国／関係論文／靖国法案から表敬法案へ／年表・戦後神道の歩み／他

●A5／208頁／1500円(〒200)

教団信仰職制委員会編

幼児洗礼

新約聖書のどこにも幼児洗礼について明瞭に指摘している箇所はない。幼児洗礼をめぐる様々な意見が出される中で、新約聖書の視点、教理史、伝道論の立場から今日における幼児洗礼論を展開したものである。

■内容 新約及び初代教会における幼児洗礼の問題……川村輝典／宣教の教会と幼児洗礼……岸本羊一／幼児洗礼論―その歴史的展開……赤木善光

●B6／1600円(〒160)

戸村政博著

キリストのかたちなるまで

―苦難と形成―

●B6／850円(〒160)

海老沢有道 大内三郎著

日本キリスト教史

●A5／4000円(〒240)

Mガイガー 佐々木悟史 魚住昌良訳

ドイツ教会闘争

●新書／450円(〒80)

大内三郎 雨宮栄一著

歴史を担う教会

●新書／290円(〒80)

嶋田啓一郎著

福音と社会

●B6／1500円(〒160)

教団信仰職制委員会編

死と葬儀

●B6／1500円(〒160)

赤木善光著

信仰と權威

―新約聖書からアウグスティヌスまで―

●A5／3700円(〒240)

あなたと教会を結ぶ

信徒の友 1976 3

日本キリスト教団
出版局編集・発行

- 特集—苦難の意味 人生・苦難・信仰 関 茂
- 〈座談会〉苦難の克服 大島静子 大宮チエ子 島崎光正 関田寛雄
- 〈エッセー〉人生における苦難の意味 深津文雄



「ガリラヤ湖畔の野花」佐藤 努

信
徒
の
友

昭和五十一年三月一日発行
第三種郵便物認可

発行所 東京都新宿区西早稲田二の三の一八の四一
郵便番号 一六〇

日本基督教団出版局

印刷 懶 文 唱 堂

定価 二五〇円(二二二円)

● ハトムギの1粒1粒を最も大切に活用した栄養価の高いお飲みもの!!

はこ茶®

“美容と健康に
安心飲料” 製法特許第460738号
第704191号

日常茶として始めて2つの製造特許!

穀類中最も栄養価の高いハトムギを発芽させることにより湯中への養分の抽出率は20~30倍となり、又、麦芽を茶の世界に始めて取り入れることにより麦芽の特徴である水溶性高カロリーを含んだ日常茶がお届け出来るようになりました。夏は冷して麦茶がわり、冬はポットに入れて一日中香ばしいお茶が召し上がれます。レモンを入れれば美味しいレモンティーが出来上ります。

赤ちゃんからお飲みいただけます。

このお茶はカフェイン・タンニンをまったく含んでいませんから、かけがいのない赤ちゃんから、ご病人、お年を召した方々やコーヒー・紅茶を多飲されるパパ、美容が気になるママに、そしてお寝み前にもどうぞ。残留農薬はもちろんのこと、防腐剤・PCB・着色料・人工甘味料・細菌類等まったく含んでおりません。(公的機関にて検査済)



6g ティーバッグ
80袋入 1,300円

6g ティーバッグ
30袋入 580円

総発売元

株式会社 **モルト**

神戸市灘区岩屋北町3丁目3番9号
TEL (078) 881-5461-3

お求めは

デパート、薬局、お茶屋、
自然食品店でどうぞ

薬は説明書をよく読んで正しく使いましょう

カタログをお送りします



アスゲンの特長

- 和漢洋薬の確実な効果があります
- 呼吸気道を浄化します (鎮咳と集約祛痰)
- 喘息と共に鼻炎も軽快させます
- かぜの咳や痰を気持ちよく除きます。

ぜんそくの治療に

アスゲン錠 M

●60錠 ●120錠 ●240錠 ●650錠があります

製造発売元

アスゲン製薬株式会社

〒461 名古屋市中区泉二丁目28-8

讃歌

田中克己

主をほめまつる
野に若草が萌え出
枯れ枝に芽がふくらみ
日々にあたたかくなりだすと
若い新入生が胸をふくらませて
喜びと期待とで登校して来る

そのようにわたしは
五十歳を越えたクリスマスに
洗礼を施されてみ国のコレジオに入り
日々に試煉を受けているが
み恵みを信じるによりそれをのりこえる
主をほめまつる 更に試煉を賜え
鍛えられた鉄のようにこの信仰を
さらに堅いものとなすために



「わんぱく」撮影・伊与田昌男

主の歩まれた道を

主よ

この地上から、いつの日にかわたしは取り去られてしまいます。その日を静かに待ち、その日を静かに思うほどわたしは平安ではありません。

わたしはこの地上の終わりの日を日々の営みの中でしっかりと抱きながら、行く先を知らずに歩み、また走っております。そして、ときどき、この地上に別れを告げる日のことを意識しては不安におびえるのです。

終わりの日に向かって進むというこの無意味に思われる日々の中に、わたしはまた数知れぬ苦難を負わされています。そして、もがき、あえぎ、涙を目にためて、それでも歯をくいしばって歩まねばならないのです。

しかし、主よ、この道は実はあなたの歩まれた道でした。あなたはこの道を歩み、十字架へと進まれたのです。そして、あなたはひたすら「父なる神」を信じて苦難を越え新しいいのちをわたしに与えてくださったのです。主よ、あなたに従わせてください。

◇ 信徒の友 3月号 目次 ◇

特集・苦難の意味

人生・苦難・信仰……………関 茂 4

人生における苦難の意味……………深津 文雄 8

△証し▽ 昭和の弾圧の中で……………小原 鈴子 10

△座談会▽ 苦難をのりこえる
関田寛雄／大島静子／島崎光正／大宮チエ子 14

私の読書歴「我」と「汝」……………藤掛 悦需 66

社会を見る目⑥青春の炎……………若城希伊子 21

小説ある告発⑥告発されるのは……………成井 透 22

載 旧約神学入門⑥終末とメシア……………新屋 徳治 50

連 さんびか物語⑥神とにもに……………原 恵 68

旧約聖書物語⑥律法の民……………神原 康夫 70

藤原一生 童話教室⑥……………52

▽まんがにおにいちゃん……………67 ▽掲 示 板……………76

▽読書への招待……………64 ▽読者のひろば……………78

▽信徒・牧師の一週間……………74 ▽読者 文芸……………78

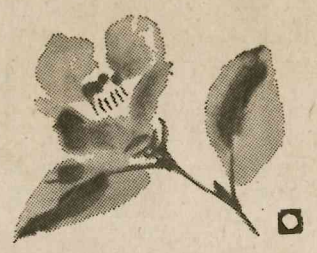
▽サロン・ジャーナル……………75 ▽編集室だより……………82

▽教界から版……………76 ▽ブック・ガイド……………83

旧約聖書の旅⑥キリスト教の発祥……………馬場 嘉市
信徒の友グラフィック……………「切手にみるキリスト教」
世界のキリスト教美術……………解説・田中文雄
ここに教会がある……………川越・初雁教会
この人と……………奥田道子

〔日毎の糧〕(家庭礼拝層講解 藤木正三、宗宮 進、秋保 宣
表紙撮影・相沢 明 カット・石井茂雄、田中拓雄、上原重和

3月の言葉



人間というものは、ある年限を生きてみると、二十代、三十代で知ることの出来なかった人生の悲しみの深さを知る。こんなことが、しみじみと、わかるような感じがする年代になってきた。結婚式に出て、若いふたりに何かひと言といわれるときに、おりに次のようなことを語る。

「それぞれの年齢にふさわしい生き方をしてほしい。年輪をきざんだ夫婦の人生をおくってほしい」と。十代のときの人生の苦悩も真実なら、いまの年代の苦悩は、少なくともあつたときの苦悩を誠実に苦しみ耐え、のりこえてきたところで、うけとめていけるいまの苦悩の体験でなければと思う。

人間のもっている個々の災い、病氣、さまざまの苦悩はたとえそれがとりのぞかれたとしても、そのことによって、決して根本的な救いにならない。イエス・キリストの救いは、必ずしもその事柄が取り去られないとしてもそこに救いがある。むしろ、その問題の苦しみを積極的にならねばならないこともあるのだ。

パウロも、自分の病氣がとり去られることを幾度も祈ったが、その祈りはきかれず、結局彼は、むしろこの病氣をもっていることが、神は自分を高慢にならぬようにしている。これは神の備えた恵みのとげであると、してうけとめた。

信仰と苦難と祈り



編集室
だより

▼今月号で、つぎの連載ものが終わる。「さ
んびか物語」「旧約聖書物語」「旧約神学入
門」「社会を見る目」「ある告発」。長い間
ご愛読くださった読者の皆さまがた及びご執
筆をいただいた諸先生がたに改めて感謝を申
し上げたい。

この正月、本号の「苦難」の特集を思いな
がら、テレビで高橋竹山の津軽三味線を聞い
た。あの澄んだ音色は、竹山の出会った苦難
と無関係ではないだろうと思った。(滝口)

▼瀬戸内海に浮かぶライ園、大島青松園を訪
ねたときのことを思い出す。そこにあるキリ
スト者たちのグループと交わる機会が与えら
れいよいよ別れるとき、私たちの働きのため
に祈り、日本の教会の今後について熱烈な祈
りをささげられた。その祈りに合わせながら、
ここに苦しみをのりこえた信仰の勇者の姿を
みた。実に苦難があの方たちの信仰をみがい
たのだ。しかし、私はやはり、「試みに合わ
せないでください」としか祈れない。(末瀬)

▲表紙のことば▼
ガリラヤ湖畔の野花

佐藤 努

春四月あさまだき、カペナウムの遺跡
に近い湖畔の一角に、野花が一面に咲き
そらっている。しばし夢の中におどろ
く、陶然と時間を忘れる。聖地を訪れた
人ならたいてい、身に深くなにか地
の底から話しかける声を聞く思いのする
一瞬である。

もちろん、このガリラヤ湖畔だけでな
く、シヤロン平野やベツレヘム近郊、オ

▼実際にカウンセラーが応じた件数だけを
平均すると月に二十件、日に八十三件となる。
「東京のちの電話」にはこれだけの人が、
悩み、苦難を訴えてくるという。電話口で、
自殺すると言ってくる人もあると聞く。いの
ちの電話は東京、大阪で一日二十四時間絶え
間なくカウンセリングを行っている。迷える
一匹の羊を救うために、数百人の人の努力が
私われている好例である。(佐羽)

▼今月号より、去年十二月末に退職された
宮沢さんの後任として、編集部に着任され
になりました。私を含めて四人の実務者が
いますが、それぞれ個性的な人々で、初め
のうちは、事あるごとに、目を白黒させられ
ました。紅一点で、編集部も少しは、明るく
なったのではないかと思っています。

編集をする以上、よりよいものを作り上げ
ていきたいと、思っています。どうぞよろし
くお願いいたします。(山下ゆりか)

お知らせ 今月号から本誌の送料が変わりま
す。ご注意ください。送料一部三円です。

訂正 二月号表紙裏の俳句(島村哉哉)「風
邪声の声にやさしくものを言う」は、「風邪
の妻にやさしくものを言う」の誤りにつ
き、おわびして、訂正します。(編集部)

リップ山、あるいはエマオ付近など、
いたるところに聖地のおおりは、想起さ
れるわけであるが、特にこの遺跡の周辺
には、まさに「ガリラヤの春」といわれ
る独特の空気が感ぜられる。

もう何年か前の体験ではあるが、いま
でもはつきりとしたイメージと語りかけ
が、消されないので筆のおもむくまま、
ごく自然にできあがった作品である。思
うにこのような地にこそ福音が生まれ出
たのであって、偶然この地に発生した現
象ではないのだ、と心から感ずる次第で
ある。

編集手帖 三月号は、本誌にとって、年度
のおわりである。四月号から、新企画、新連
載がはじまる。創刊以来十三年目になる。マ
ンネリズムだ。少しも変わりばえない。も
っとよませるものを……、というお叱りの声
をきく。自らの無能をせめられているようで
申し訳なく思う。しかし、弁解をすることを
許していただくなら、編集者としては、本誌
のような雑誌は、変わりばえのしない、教
会と、信徒のためにもっとも必要なこと
くりかえし、くりかえし、問題にして、とり
あげていくことが大事ではないかと思ってい
る。教会生活や信仰についての基本的な事柄
は、毎年でも、同じような形であっても、何
度もとりあげていくことが必要ではないか
と思っている。このことに対してのお叱りな
らば、あえてうけとめたい。しかし、それに
しても、編集内容、すべては、これでよい
と思っていない。読者の声をきき、教えられ
つつ、よりよいものにとねがっている。

ある禅者の詩を読んだ。「花は、黙って咲
き、黙って散ってゆく。そうして再び枝に帰
らない。けれどもその一時一処に、この世の
すべてを托している。一輪の花の音であり、
一枝花の真である。永遠にほろびぬ生命の
よるこびが、悔いなくそこに輝いている」。

一冊の雑誌を、一輪の花にたとえるのは、
大きな表現だが、この詩を読んで、編集もか
くありたいと感じた。執筆の方々が書かれ
た一輪の花にたとえる文章を、編集者は、雑
誌という花びんに生けなければならぬ。生
け方によっては、その花の美しさをこぼして
しまう。花が、花自身によっておのれの美を
示してくれるようにとねがって、編集者の
手が花の美しさを失わせてしまう場合もあ
る。毎月の記事が、その時にもっともふさわ
しい美しい花を咲かせていくような編集をね
がいつつ、この詩の真実の意味をよみとって、
これからも編集をしていきたい。(石井)

リブ山、あるいはエマオ付近などなど、
いたるところに聖地のおおりは、想起さ
れるわけであるが、特にこの遺跡の周辺
には、まさに「ガリラヤの春」といわれ
る独特の空気が感ぜられる。

もう何年か前の体験ではあるが、いま
でもはつきりとしたイメージと語りかけ
が、消されないので筆のおもむくまま、
ごく自然にできあがった作品である。思
うにこのような地にこそ福音が生まれ出
たのであって、偶然この地に発生した現
象ではないのだ、と心から感ずる次第で
ある。

教会とあなたを結ぶ「信徒の友」
四月号

●特集 キリストの復活と
わたしたちの復活

わたしたちの信仰は、キリストの復活を信
じる信仰である。これなくして、わたしたち
はこの世においてまことの希望を持つことが
できない。この特集は、キリストの復活を信
じるだけでなく、わたしたち自身の復活を信
じる信仰を聖書を土台にして徹底的にさぐる
ものである。

教会は二千年の間復活を
どう信じてきたか 辻 宣道
復活を信じて生きる 清水 恵三
イースター便利帳 編集部

島村龜鶴先生、復活を語る

▲新連載▼
聖書研究 ピリピ書 佐伯 晴郎
アメリカの教会と日本の教会 古屋 安雄
小説 猫のいる屋根 福沢 英敏
キリストを信じて生きた人々 高見沢潤子

◇ここに教会があるII 静岡
焼津教会・島田教会
ラビア 田中 文雄
◇キリスト教美術 馬場 嘉市
◇オリエントの旅
日毎の糧(家庭礼拝講解) 石川献之助
東京・昭島教会牧師 森田 武夫
東京・雪ヶ谷教会牧師 川又 志朗
神奈川・横浜明星教会牧師

●新刊ニュース

■図書目録送呈

Book Guide No. 44 1976. 3

日本キリスト教団出版局 160 東京都新宿区西早稲田2の3の18 振替・東京8-145610

鈴木範久 D・リード J・スインゲドー 松本 滋
菊と刀と十字架と

ルース・ベネディクトが、その著書「菊と刀」で提起した日本文化論を基にし
つつ、特にキリスト教と日本文化についての関連を、新進の学者四人(日本人
二人、外国人二人)が発題し、それを討論しあつたもので、ユニークな日本文
化論として注目される内容です。ことに、ベネディクトの論じた問題について、
新しい角度から追及し、またベネディクトが見落としたと思われる重要な点に
もふれつつ、「菊と刀」を超越しようとした意欲的なものとなっています。

- 主な内容と発題者
- 罪と恥……………鈴木範久(立教大学助教授)
 - 愛と誠……………D・リード(日本聖書神学校教授、筑波大学講師)
 - リゴリズムと祭り……………J・スインゲドー(オリエンズ宗教研究所所長)
 - 父型文化と母型文化……………松本 滋(聖心女子大学教授)
 - 十字架と日本人……………座談(発題者四人)
- B6判・276頁・1400円・送料160円

復刊出来!!
信仰どじょう鍋
アルパ新書60

中森幾之進 日本最底辺「山谷」を、神にもっとも近い場所とし
て、じつくりと腰をすえて伝道にいそしむ中森牧師の
牧会報告とでもいえるべき書。品切れとなつていましたが、各方面からの
強いご要望にこたえて、装いも新たにアルパ新書の一冊として再版いた
しました。
新書判・190頁・650円・送料80円

鈴木範久
内村鑑三とその時代

志賀重昂との比較
●B6/1500円(〒160)

井門富二夫
世俗社会の宗教

有正講演集
●A5/3000円(〒200)

森 有正講演集
古いものと新しいもの

●B6/1300円(〒160)

海老沢有道 大内三郎
日本キリスト教史

●A5/4000円(〒200)

青木 優
行く先を知らないで

●B6/1300円(〒160)

広瀬久也
地図にない町の歴史

わが愛する釜ヶ崎
●B6/1100円(〒160)

中森幾之進
下へのぼる歌

●B6/1200円(〒160)

あなたと教会を結ぶ

信徒の友 1976 日本キリスト教団 出版局編集・発行

- 特集一パンの問題を考える 編集部 人が生きるのは 隅谷三喜男
- 聖書からみたパンの問題 大串元亮 食前の祈り 滝沢陽一
- 何を食わんと思ひ煩う 太田愛人 今日の食糧問題を思う 樋浦誠



「第三のラッパ」 渡辺 禎雄

信徒の友

昭和五十一年六月一日発行
第三種郵便物認可

発行所 東京都新宿区西早稲田二の三の一八の四一
郵便番号 一六〇

日本基督教団出版局

印刷 俣 文 唱 堂

定価 二五〇円(二三三円)

●ハトムギの1粒1粒を最も大切に活用した栄養価の高いお飲みもの!!

はこ茶®

“美容と健康に
安心飲料” 製法特許第460738号
第704191号

日常茶として始めて2つの製造特許!

穀類中最も栄養価の高いハトムギを発芽させることにより湯中への養分の抽出率は20-30倍となり、又、麦芽を茶の世界に始めて取り入れることにより麦芽の特徴である水溶性高カロリーを含んだ日常茶をお届け出来るようになりました。夏は冷して麦茶がわり、冬はポットに入れて一日中香ばしいお茶が召し上がれます。レモンを入れれば美味しいレモンティーが出来上ります。

赤ちゃんからお飲みいただけます。

このお茶はカフェイン・タンニンをまったく含んでいませんから、かけがいのない赤ちゃんから、ご病人、お年を召した方々やコーヒー・紅茶を多飲されるパパ・美容が気になるママに、そしてお寝前にもどうぞ。残留農薬はもちろんのこと、防腐剤・PCB・着色料・人工甘味料・細菌類等まったく含んでおりません。(公的機関にて検査済)



6g ティーバッグ
80袋入 1,300円
6g ティーバッグ
30袋入 580円

総発売元

株式会社 **モルト**
神戸市灘区岩屋北町3丁目3番9号
TEL (078) 881-5461-3

お求めは

デパート、薬局、お茶屋、
自然食品店でどうぞ

薬は説明書をよく読んで正しく使いましょう

カタログをお送りします



アスゲンの特長

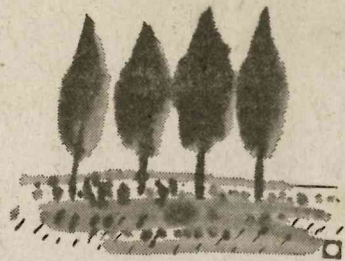
- 和漢洋薬の確実な効果があります
- 呼吸気道を浄化します (鎮咳と集約祛痰)
- 喘息と共に鼻炎も軽快させます
- かぜの咳や痰を気持ちよく除きます。

ぜんそくの治療に

アスゲン錠 M
●60錠 ●120錠 ●240錠 ●650錠があります

製造発売元

アスゲン製薬株式会社
〒461 名古屋市東区泉町二丁目28-8



復活祭のあと

田中克己

主のよみがえりたもうたあと
 ルターの生れたドイツはまだ冬で
 ゲーテらはイタリアにゆく
 そこにはドイツ語の五月国(ミラノ)
 があり
 花が咲き鳥がうたう
 (ドイツでは陽暦五月にやっとスズラ
 ンや万花が咲く)
 ゲルマンの国の悲しき主は復活したも
 うたが
 冬はまだのこっているのだ
 梅雨^のがもう迫っている
 五月はたのしく六月はいやだ
 主はほむべきかなわたしたちの国土に
 たもうた季節。



「一発ノパチン」撮影・伊与田昌男

主の体なる教会の中で
 主よ、
 少年のころ、わたしは飢えた
 経験を持つ者です。また、飢
 えているわたしの前で、事も
 なげに、ゆたかな食卓を囲ん
 で、自らの富を誇らしげに食
 事している者たちを見つめ
 た経験を持つ者です。
 食べることでできない者、
 食べあきて、食物を捨てつつ
 けている者、その悲しむべき
 不平等がわたしの身辺に今日
 も変わることなく展開されて
 います。
 しかし、わたしは今、飢え
 から解放され、知らぬ間に飢
 えている人々の苦悩を思うこ
 とのない罪人になっているの
 です。
 主よ、
 飢えていたわたしの苦悩の
 経験を、いま飢えている同胞
 や世界の友の苦悩の解放のた
 めに生かすことのできる者と
 してください。
 自らのパンを得ることが同
 時に隣人のパンを得ること
 あるような生きかたを、あな
 たの体なる教会の生活の中で
 確立させてください。そのた
 めに苦闘させてください。

倫理としてのパンの問題

わが家では、食卓の食べ残しはほとんどない。しかし、きょう、いまこの食物をたべたら、いつまた食べることができるといふ緊張感はない。

はじめて、開拓伝道をしたころ、食べるために買うべきお金の無い日があった。奇跡のように「何となく先生のところへ、ごはんをもっていきたくなくなったので、もってきました」とどけられたこともあった。しかし、何とか生活することができた。

だが、いよいよ、これで、あとたべるものも、お金もなく、一日、二日の断食は覚悟しようと思ったとき、とにかく、私の中のなかにかんてくるのは、ただたべものことであつた。努力して、聖書をよみ、祈り、通常の生活の中では、何事もないように表面はよそおつても、心の中は、たべものといつになつたら、お金もあたらえられるかという思いであつた。

独身の時代であつたから、それでも、この苦しみにたえられなかった。家族をもって、この苦しみを負った人たちは、もっとちがった苦悩をもつたであらう。

「パンの問題」を特集して、かつて自らの経験を思いかえし、た。

そのときは、どうしようもないほどやりきれないことであつたが、いま、ふりかえてみると、あつたとき「涙して食べたパン」は、どんな生活にも耐える心を教えてくれたように感ずる。

いまは、大多数の主婦は、食物を捨てることはもつたないと思ひながらも、毎日一キロ以上の食べものをすてている家庭が、十軒に一軒ちかくもあることが、「残飯残菜の実態と意識調査」でわかつたという。しかも、食べ残しをする年代は二十歳未満のものももっとも多いといふ。

食べるということは、人間の本能的行為である。だが、いかに食べるかは、いかに生きるかに通ずるものがある。

地球の三分の一の人口は飢えているといわれる。パンのことは、どんなに十分あたられたとしても、生きる倫理としてうけとめていかなければ、真実に生きることはできないのではな

◆ 信徒の友 6月号 目次 ◆

特集・パンの問題を考える

パンの問題を考える……………編集部 4

人が生きるのは……………隅谷三喜男 6

聖書からみたパンの問題……………大串 元亮 10

食前の祈り……………滝沢 陽一 12

何を食わんと思ひ煩う……………太田 愛人 14

今日の食糧問題を思う……………樋浦 誠 19

あかし 静かに業をなす者に……………大塚 甫 16

読切連載小説 猫のいる屋根③……………福沢 英敏 22

あなたに死んでゐるか③……………高見沢潤子 50

アメリカの教会と日本の教会③ 伝道する教会……………古屋 安雄 64

連聖書研究 ピリピ書に学ぶ③……………佐伯 晴郎 68

藤原一生・童話教室⑨……………78

▽まんが・おにいちゃん……………35

▽掲示板……………75

▽読書への招待……………66

▽読者のひろば……………76

▽サロン・ジャーナル……………72

▽読者文芸……………80

▽土曜日と月曜日……………73

▽編集室だより……………82

▽教界通信……………74

▽ブック・ガイド……………83

馬場嘉市オリエント世界古址めぐり……………アララテ山

信徒の友グラフ…老人医療福祉センターをめざす・衣笠ホーム

世界のキリスト教美術……………解説・田中文雄

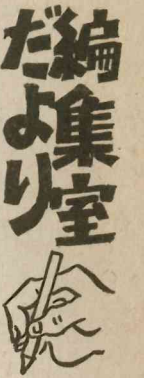
ここに教会がある……………藤沢・藤沢北教会

この人と…「盲人伝道協議会」今駒泰成・吉田稔

〔日毎の糧〕(家庭礼拝講義)

土浜達司、河合裕志、徳田美智子

表紙撮影・小山貴和夫 カット・石井茂雄 田中拓雄、上原重和、河崎千加子



▼戦後の詩歌の中で、特に俳句に関していえば、昭和二十年代の前半に「飢え」をうたったものが、かなり多く発見される。戦争に負けて、日本全体が「食糧」の危機に直面した時期である。一句をあげれば、「飢えてみな親しや野分遠くより」(西東三鬼)など、その代表的なものであろう。いまは、あの時代を想像することができぬほど食物に飽いているといえようか。

田淵安一著『西欧人の原像』のなかの「美食・飽食」という章は、はなはだ興味深い。この季節になると、いつも思い出されるのは、津田清子のつぎの俳句である。

廃墟に梅雨首無き使徒の掌が禱る
(滝口明男)

▼衣笠ホームを取材。グラビアでも書いたとおり、現在在宅老人サビ施設を軌道にの

▲表紙の言葉▼

渡辺 楨雄

この絵は、ヨハネ黙示録八章一〇節以下の記事から取材したものです。
金の香炉を持った天使が、み座の前の金の祭壇から火をとって、この香炉に満たした。山盛りの火の香炉は、そのまま地に投げつけられた。事はここから始まり、地震、雷鳴が起こる。
そこで七つのラッパを持っていた七人の天使がいっせいにそれを吹く用意をする、一秒の狂いもない。
七人がそらって吹くのかと思つたら、

せるべく頑張っておられるが、実際こういう先駆的な事業には国や県、市などの補助がない。地域に開かれた施設づくりを願う衣笠ホームにとって、これからの日本の福祉全体に対する新しい試みであるだけに、ぜひとも完成してほしい。蛇足ながら、(未瀬昌和)

▼ある会合で一人の婦人が、「人はパンのみで生きるのではなく神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」との聖句を、私のように引き揚げ船の中でひもじい思いを経験した者にとつて今になって本当にその聖句の深い意味がわかった」と語った。聖句の一つ一つがこのように実感できるのは何と幸せなことだろうと、ふと我が身を振り返った。(佐羽 研)

▼編集部のある早稲田周辺も、桜の花が散り、いちようや、ポプラの葉が、日に日に色づいてきた今日このごろ。電車の中のつり広告も、桜のお花見案内から、つじじの花のお花見案内へと変わっています。この雑誌が読者の皆さんのお手許に届くころには、木々の葉は大きくなり、つじじの花は、きつと満開になっていることでしょう。(山下ゆりか)

第一の天使がラッパを吹いた。地上に火の災いが起こった。第二の天使がラッパを吹いた。水の世界に災いが起こった。
第三のラッパが吹かれた。星が水源に落ちて苦い水となり、これを飲んで多くの人が死んだ。
死に落ちて行く人を画面の下に黒地の中に描きました。苦い水は、草色で表現しました。ラッパが鳴るとき、審判と復活が開始される、このところは、神のキリストの権威が現れる準備である、と先生から教えられました。
五彩華麗な衣の天使がいっせいにラッパを口にした姿は、いかに荘厳で厳肅なものでしょうか。

編集手帖 われわれの世代は、「飢えの世代」と呼ばれることもある。戦中、戦後を少年、青年期をすごしたものは「食べ物」に異常なほど関心をもつ人が多いいわられる。私もその影響か、食べることにになると、何となく、楽しくなってくる。「うまいもの」「げつもの」と呼ばれるものがあると、ぜひ味わってみたいと思ふ。

ひとに笑われるが、私はあまり旅行が好きでない。あちこち、観光に行く趣味もってない。数日旅行しなければならぬとき、は、出発するまで何となく心が重い。本誌の取材で、毎月一週間近く、全国をたずねる。「いいですね。いろいろの所にいかれて」といわれると、私は何ともさえない返事しかしない。確かに帰って帰って帰ると、いろいろ教えられる、未知の場所を見て、よかったです。だが、どうにも出発するまでの、あの何となく重い気持ちは、いまだになくならない。私にとって旅行は観光地すばらしい景色や、歴史のふるさと、国宝や重要文化財よりも、その地方の「食べもの」名物には心ひかれる。その地方で、その時期にしか食べられないものに会ったときは、何となく心はずんで、旅に来てよかったなと思う。

なさけないが、いつわらない気持だ。いまは平均化されて、どこにいっても、同じような食べものが多いが、ある地方での独特なたべものには、それぞれ歴史とそこに住む人たちの知恵を教えられる。食卓のにぎわいは、心を豊かにすると思いませんか。一切れのパンに泣くことも、友や愛する者たちと楽しく食事を共にすることもまた、人間を豊かに真実にしてくれるのではないかと感ずる。

飢えの世代にとって、豊かな食事は、永遠に求めつづけていきたいあこがれの世界にももえる。食べる趣味の友は、わが人生を語る友ともいえる。同好の士よ感想を求む。

(石井錦一)

教会とあなたを結ぶ「信徒の友」
七月号

●特集 聖書をどう読むか
信仰と生活の規範である聖書を、いかに読むべきか。聖書の読み方の基本的問題を取り扱いつつ、実際に聖書を読むときに出会う疑問、問題点に答える。今日、教会の中で、信仰をもって聖書を読もうとする人々に、正しい道しるべとなるような聖書入門を目ざす。

聖書の読み方 浅見 定雄
聖書研究のいろいろ 榎原 康夫
聖書の疑問に答える 浅野 順一
私の人生をかえた聖句
保坂 光子・堀江安子・竹下和志
常石美智子・大友功・坂上喜佐男

私と聖書 中園 英助

▲連載▼
対話式聖書研究ピリピ書 佐伯 晴郎
アメリカの教会と日本の教会
読切小説 猫のいる屋根 古屋 安雄
伝記 あなたは死んでいるか 高見沢潤子

▲ここに教会がある
矢板教会・氏家教会
◇キリスト教美術 田中 文雄
◇馬場嘉市オリエンタ世界古址めぐり
日毎の糧(家庭礼拝講解)
愛知・名古屋西教会牧師 原田 謙
香川・一宮教会牧師 小島 誠志
東京・高幡伝道所牧師 徳田美智子

●新刊ニュース

■図書目録送呈

Book Guide No. 47 1976. 6

日本キリスト教団出版局 160 東京都新宿区西早稲田2の3の18 振替・東京8-145610

ジャン・バニエ著 長沢 巖 矢口以文訳

希望にあふれて

世界中の知恵遅れの人たちと共に生きるために、その生涯を献げて駆けまわっているジャン・バニエの講演と詩を集めたものです。彼は一九二八年、カナダに生まれ、英国の海軍兵学校を卒業、のちに海軍を去って哲学を学びました。一九六四年、パリに近いトロリー村に数人の知恵遅れの人たちと共に住みつき、ラルシュ(箱舟)と呼ばれるホームを開設、このホームは現在、ヨーロッパ、北アメリカ、インド、さらにアフリカにと広がっています。

●小B6並装254頁・定価980円 送料160円

F・C・グラント著 柏井忠夫訳

マルコ 最初に書かれた福音書

マルコ福音書の研究を土台にして、この福音書のもつ今日的課題、対社会的な意味をも展開した本書は、福音書の様式的研究の金字塔とでもいべき画期的な名著です。高度に専門的な内容にもかかわらず、平明で懇切な文章によって書かれているため、一般の人にも容易に受け入れられるものとなっています。著者はユニオン神学校の新約学教授として一九六一年まで二三年にわたって在職し、その間教えをうけた日本人の教職は多く、訳者もその一人です。

●B6判上製352頁・定価2800円 送料200円

島崎光正著

詩集 分水嶺

「信徒の友」誌上の詩壇の選者として親しまれている著者は、三好達治に師事し、その叙情的な詩風に信仰の深みを加えた希有な詩人としてその地歩を固めてきました。本書はその集大成です。

四六判箱入170頁・定価1800円 送料160円

W・ペンツァク著 大串元亮訳

新教理問答

96点もの図版を用いて、キリスト教教理の基本を平易に問答体で解き明かしたもので、信徒訓練、教会修養会、青年会、また受洗準備会の格好のテキストとして好評をいただいています。

小B6判並装166頁・定価950円 送料160円

No.15 ¥800

説教者のための 聖書講解

- ローマカトリック教会の説教 その歴史と神学…土屋吉正
- コリント人への第2の手紙 1:1-3:18…川島貞雄/山岡善郎/関田寛雄/小林信雄/山内真/茂 洋/清水恵三/川村輝典
- 詩篇特集
詩篇第8篇…大野恵正/詩篇第23篇
詩篇第19篇…大隅啓三/詩篇第27篇
詩篇…竹森佐一/詩篇第34篇…相浦出亨/詩篇第34篇…相浦忠雄